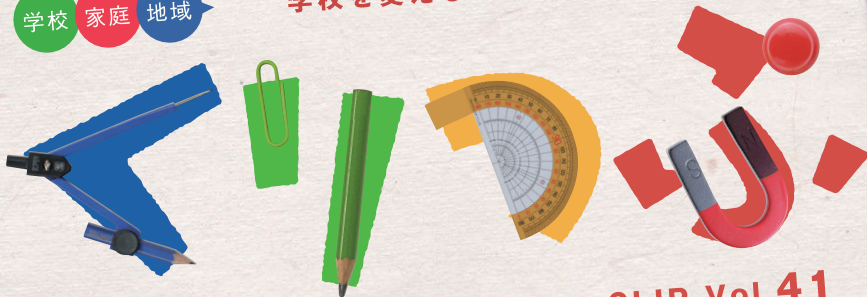


学校 家庭 地域

学校を変える。教育が変わる。



CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER CLIP Vol.41
平成21年12月10日発行 広島県教育委員会

内容

- 子どもたちの自立を応援!
今、求められる「キャリア教育」とは
- 「知・徳・体」の基礎・基本の徹底
～本年度の取り組み～
- 頑張る学校訪問記 第5回
- やりがい～つくりの現場から～ 第10回
- おでかけガイド



子どもたちの
自立を応援!

今、求められる 「キャリア教育」とは

子どもたちは
「キャリア教育」で
どんなことを
学んでいるの?

就職・進学を問わず子どもたちの進路をめぐる環境は大きく変化しています。このような変化の中で、子どもたちが、将来、社会人・職業人として自立していくために、必要な力を身に付けることが求められています。キャリア教育は、「知・徳・体」のバランスの取れた発達を促し、子どもたち一人一人の勤労観や職業観を育てる教育であり、新しい学習指導要領でも重視されています。



「わたしのキャリアノート～夢のスケッチブック」

小・中・高等学校等の各学年において、子どもたちは「わたしのキャリアノート」を活用して、学習内容を記録しています。保護者の方もご覧いただき、家庭でも働くことの大切さなどについて、お子さんと話し合うなどしてください。

※「わたしのキャリアノート」高等学校の例：あなたは、職業に就くことや働くことには、どのような意義や意味があると考えますか。具体的な職業を例にして考えたことを書きましょう。

町でいろいろ
お店を見学したんだ

職場体験で
仕事の大変さや
厳しさが分かったよ

自分の適性や
就きたい職業について、
考える参考になったわ



さらに

専門高校応援ネットワーク事業
熟練技能者等のリストを作成し、生徒のインターンシップなどの実習や教員研修に活用するなど、企業等とのネットワークを活用した人材育成機能の強化について研究しています。

家庭での心掛けも大切なんだね

家庭で心掛けたいこと

～「キャリア教育」を意識してみませんか?～

- 子どもに家の手伝いなどの役割を持たせて、達成感を味わわせよう。
- 家庭での役割に責任を持つことを通して、社会での役割意識を育てよう。
- 職場見学、職場体験活動や就業体験活動（インターンシップ）などを話題にしながら、働くことの意義や将来の目標について、子どもと語る機会を増やしましょう。

小学校・
小学部では

- 〈学習内容の記入例〉
- 周りの人の仕事
 - 自分のイメージマップ
 - 中学校を知ろう
 - 10年後の自分 など

中学校・
中学部では

- 〈学習内容の記入例〉
- プロから学ぼうマナー講座
 - 職場体験5日間の記録
 - 進路について（高等学校等体験入学、先輩へのインタビュー）など

高等学校・高等部では

- 〈学習内容の記入例〉
- 自分のライフプランを立てる
 - 企業とその仕事を知る
 - 進学について（大学教授などによる講義の受講、大学などの見学、体験入学など）
 - 就職について（地域の社会人の講義の受講、企業見学、インターンシップなど）
 - 自分をプレゼンテーションする
 - 「自分の夢」をスケッチ など

中面では「知・徳・体」の取り組みを紹介しています GO!

広島県教育委員会ホームページもご覧ください。

ホットライン教育ひろしま

検索

クリック!

「キャリア教育の推進」のページは <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/06senior/2nd/career/careerindex.html>

「知・徳・体」の基礎・基本の徹底

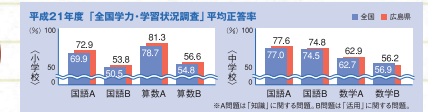
～本年度の取り組み～

広島県教育委員会では、新たな「教育ひろしま」の創造を目指した教育改革を推進しています。児童生徒が「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」という「知・徳・体」のバランスの取れた力を身に付け、「生きる力」をはぐむよう取り組んでいます。

知

自分で考え表現する、確かな学力を身に付けます！

〈小・中学校〉県教育委員会が小学校5年生と中学校2年生および特別支援学校の同学年を対象に行った「基礎・基本」定着状況調査では、調査実施教科において、いずれも平均正答率が60%を超えています。また、文部科学省が小学校6年生と中学校3年生および特別支援学校の同学年を対象に行った「全国学力・学習状況調査」の結果は次のとおりです。



〈高等学校〉県立高等学校の大学入試センター試験における全国平均点以上の得点者数は増加しています。



結果から見る成果と課題

- 成果… 2つの調査結果から、基礎的・基本的な学習内容はおおむね定着していると考えられます。
- 課題… 中学校の数学B問題の平均正答率が全国平均を下回るなど、知識や技能を活用して、自分で考え表現する力の育成に積極的に取り組む必要があります。

結果から見る成果と課題

- 成果… 進路希望の実現が図られてきていると考えられます。
- 課題… 各学校で授業改善を積極的に進め、学力のさらなる定着と向上を図る必要があります。

取り組みます！ 中学校学力向上対策事業

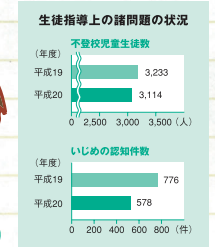
本県中学生の知識・技能を活用する力の改善に向け、国語・数学・英語の教科を対象に、中学校や地域ごとの教員グループを新たに編成。学習指導の内容や方法などの実践的な研究を進め、その成果を検証することで中学生の学力向上を目指します。

取り組みます！ 高等学校学力向上対策事業

先進的な取り組みを行う学校を指定し、生徒の進路希望の実現や基礎学力の向上のための取り組みを進めることにより、県立高等学校の生徒のさらなる学力向上を図ります。

徳

思いやりのある、豊かな人間性や社会性をはぐみます！



結果から見る成果と課題

- 成果… 平成20年度の国・公・私立の小・中学校における不登校児童生徒数の合計、公立小・中・高等学校(全日制・定時制)・特別支援学校においていじめの認知件数の合計は、前年度と比較して減少しました。不登校児童生徒数は小学校では2年連続して減少、中学校では3年ぶり減少しました。
- 課題… 平成20年度の公立小・中・高等学校(全日制・定時制)における暴力行為の発生件数の合計は、前年度と比較して161件(14.8%)増加。平成12年度をピークとして平成16年度までは減少していましたが、平成17年度以降は増加傾向にあり、早急な対応が求められています。

取り組みます！ 不登校対策重点校支援事業

教職員研修の充実や家庭訪問指導等支援員の配置など、課題のある学校および市町教育委員会を重点的に支援。

不登校対策実践指定校

指導主事の継続的訪問指導などを実施。指定校を3つのグループに分けた連絡協議会を実施。

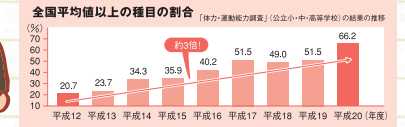
問題を抱える子ども等の自立支援事業

不登校や暴力行為などの早期発見・早期対応につながる取り組みをテーマに実施。

体

運動意欲を高め、健やかな体を育てます！

体力・運動能力調査を実施し、現状把握に努めるとともに、子どもの体力向上を図るために、体育実技ボランティアの派遣などを行っています。



結果から見る成果と課題

- 成果… 体力・運動能力調査の結果、本県の児童生徒が全国平均値以上の種目の割合は、平成12年度以降、顕著に増加しています。
- 課題… 平成20年度の結果では、全国平均値と「同じ」か「上回っている」種目の割合は66.2%ですが、「上回っている」種目の割合は、14%程度となっています。引き続き、体力向上のために積極的に取り組む必要があります。

体育実技ボランティア派遣事業

県内20校の小学校へ、教員養成課程のある県内4大学の20人の学生を体育実技ボランティアとして派遣。児童たちに手本を示したり、補助や助言などを行っています。

お姉さんに言われたことに気が付いたから、できるよになった！

お姉さんに体を支えてもらって、跳ぶことが怖くなくなりました！

ボランティアに手本を見せてもらうと、運動の仕方が分かることになり、教員が丁寧な指導をしてくれるので、子どもたちの運動意欲が高まりました。

学校では

学校や地域ではどんな取り組みをしているんだろう？

私たちが暮らす町の住人です！子どもたちの成長のために一緒に考えていきましょう。

現在、このような取り組みが進行中です！

グローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業

国際社会で活躍できる人材を育成！

- 国際交流体験プロジェクト(対象:高校生・留学生計50人) 高校生と留学生が国際協力や国際貢献について考えるセミナーなどを年間8日間実施し、国際社会に生きる日本人・広島人としての自覚を深めます。
- コミュニケーションプロジェクト(対象:中学生200人・高校生150人) イングリッシュ・キャンプを開催し、実践的コミュニケーション能力の育成と、英語を習得する意欲の向上を図ります。
- 世界への架け橋プロジェクト 世界を舞台に活躍する人や、伝統文化継承者による講座を開催し、国際社会における日本の役割や、伝統文化への理解を深めます。
- 小学校英語教育支援プロジェクト 小学校外外国語活動の実践研究校を指定し、外国語活動の取り組みを推進します。

お問い合わせ/指導第一課 ☎082(513)4976 指導第二課 ☎082(513)4994

バイオニアスピリット実践事業

夢や目標の実現に向けた実践力を！

企画から実践までの力を高める、高校生のためのセミナーです。(参加者:高校生40人、期間:6日間)

本年度は、企画やコミュニケーションの力を磨くワークショップで学んだことを生かし、「遊び」「産業」「自然・環境」をテーマに、県内3会場に分かれて、実践活動を行いました。

西部会場「遊び」 プレーパークを作ろう
東部会場「産業」 ラジオ番組を作ろう
北部会場「自然・環境」 自然を守るためのイベントを作ろう

いろいろな意見を取り入れることが大切ね 自分でも思いつくなら積極的になれたよ

お問い合わせ/県立生涯学習センター ☎082(248)8848

家庭教育応援プロジェクト事業

自信を持って子育てができるよう支援！

家庭教育の充実に向けて、「親の力」をまなびあう学習プログラム」の出前講座の実施や、このプログラムを活用できる講師を養成することなどにより、家庭教育支援の体制づくりを行っています。

ファミリーリーダー(講師)養成 公民館職員などの社会教育関係者、福祉関係者、子育てサークル関係者などが参加して、ファミリーリーダー養成講座を開催。講義や実践的な学習などを通じて講師の役割を学びます。講座を修了した講師が、県内各地で学びの輪を広げていきます。

お問い合わせ/県立生涯学習センター ☎082(248)8848

食育への取り組み

学校での取り組みが広がっています！

子どもたちの健やかな成長のためには、「食」への理解と望ましい食習慣を身に付けることが大切です。広島県では、栄養教諭を配置した7市町を「食育推進地域」に指定し、学校における食育を推進しています。栄養教諭が配置されていない学校においても研修会を開催するなど、学校全体で食育を推進することができるよう支援を行っています。

家庭・地域と連携した親子料理教室

三原市立三原小学校では、「郷土の産物を活用した調理実習」をテーマに親子料理教室を開催。メニューには三原市内で作られている旬の食材を利用し、地域の食生活改善推進員が指導を行いました。

地域と連携したこっぴょう魚体験

また、なかなか知る機会が少ない地域の産物について、実体験をしながら詳しく学習しています。地域の漁師さんの協力により、地元で有名なたこっぴょう魚を体験。漁の後には、試食も行いました。

お問い合わせ/指導第三課 ☎082(513)5036

教職員による不祥事の根絶について

相次ぐ教職員の不祥事により、教育に対する県民の信頼が損なわれていることを重く受け止め、不祥事の根絶に向け、県教育委員会は、次のような取り組みをしています。

- 不祥事の事例を基にした研修資料の作成・配布およびこれを活用した研修の実施
- 「不祥事根絶対策専門家会議」の設置(本年6月) 教職員の規範意識を確立するための方策などについて、専門的な見地からの検討

体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口を設置

早期の状況把握・被害の拡大防止のため、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口を設置しています。女性に相談したい場合はその旨をお申し出ください。プライバシーの保護および秘密の保持は厳守します。

県立学校

すべての県立学校に相談窓口(担当教職員)を設置しています。担当教職員は、管理職を含む複数の教職員です。電話による相談については、学校の代表電話におかけください。

小・中学校など市町立学校

各市町教育委員会にお問い合わせください。

広島県教育委員会事務局

〈専用電話〉

- 082(513)4917
- 082(513)4918
- 082(513)4919

〈相談時間〉

月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)

午前8時30分～午後5時30分



… やりがい …



～人づくりの現場から～

広島県立福山工業高等学校 建築科 指導教諭
辻野 藤樹 さん

「ものづくり」を通して、働くことと学ぶことを適切に関係付け、生徒一人一人のキャリア発達の支援を行っている。

ものづくりは人づくり 人づくりは夢づくり

- Q 工業高校の教育で、どのようなことを大切にしていますか。
- A 産業界で活躍するスペシャリストに必要な専門的知識・技術の基礎・基本をしっかり身に付けさせること。そして「ものづくり」に求められる創造力をはくむため、体験型・課題解決型学習を取り入れています。さらに社会のニーズに対応した新たな科目設定、インターンシップや資格取得等の指導の充実です。
- Q どのように「キャリア教育」に取り組んでいますか。
- A 1学年では自己の適性や課題を把握するための指導。2学年では資格取得への挑戦やインターンシップなどを通し、具体的な情報活用能力や主体的な進路選択能力を育成。3学年では、卒業生と語る会やオープンキャンパスなどへ参加し、自己実現を目指した将来設計を行っています。

- Q 生徒を教えていて印象に残ったことは何ですか。
- A 本校建築科では「高校生ものづくりコンテスト」の取り組みに呼応し、3年生全員が課題作品を製作します。全国大会出場選手の作品を見て「難しい課題作品を短時間で製作していることに驚いた」、「仕上がりが素晴らしい」など、体験したからこそ感じる驚きを話していたことが印象的でした。



- Q 今後の課題、取り組んでいきたいことはどのようなことですか。
- A 「わたしのキャリアノート～夢のスケッチブック」などを活用する中で、指導方法の改善や教材開発に取り組み、生徒の職業的・社会的自立を促したい。また最新技術・技能習得のため、高等教育機関や研究・研修機関などの連携を推進。さらに工業教育のセンター的役割として、県内教職員の技術面の指導力向上、工業教育全体の向上と活性化を図りたいと思います。

- Q やりがいを感じるのはどんなときですか。
- A 生徒が資格取得を目指して取り組んでいる表情や、コンテストで入賞し喜ぶ姿を見たときは、わたし自身も達成感を得ることができます。また生徒が小・中学生にものづくりを教えた際に「教えることの難しさが分かった」などと話してくれたときなども、やりがいを感じます。

臨時的任用教員・非常勤講師

広島県教育委員会では、県内の公立学校(小・中・高等学校および特別支援学校)の臨時的任用教員および非常勤講師の希望者を募集しています。

- 区分/①臨時的任用教員 ②非常勤講師
 - 内容/①欠員補充や産前産後休暇、育児休業、退職等の代替のために、臨時的に勤務する常勤の教諭および養護教諭 ②あらかじめ定められた教科の授業を行う等の非常勤の講師
- お問い合わせ/教職員課 ☎ 082 (513) 4922, 4924

平成22年度 スクールカウンセラーの募集

- 資格/臨床心理士、精神科医、大学教諭等/大学院修了後1年以上または大学卒業後5年以上、児童生徒を対象にした相談業務等の経験者など
 - 内容/児童生徒に対する個別のカウンセリングや子どもへの接し方について保護者・教職員への指導・助言など
 - 勤務日および勤務時間(予定)/勤務日:1校当たり年間12～28週時間/週当たり4～6時間
- お問い合わせ/指導第三課 ☎ 082 (513) 5043

おでかけガイド

※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立歴史民俗資料館 ☎ 0824 (66) 2881
三次市小田幸町122

歴史民俗展示「ちょっと昔の道具展～はかる～」

- ▲入館料/常設展の入館料で観覧可。
- 一般:200円、大学生150円、小・中・高校生:無料
- 期間/平成22年2月7日(日)まで
- 内容/私たちの生活道具の元となった近代・現代にかけての道具類を展示します。



オモリとマス(歴史民俗資料館蔵)

広島県立歴史博物館 ☎ 084 (931) 2513
福山市西町2-4-1

冬の展示「写真で見るふるさとの鉄道～電車今昔～」

- ▲入館料/常設展の入館料で観覧可。
- 一般:290円、大学生210円、小・中・高校生:無料
- 期間/12月18日(金)～平成22年1月24日(日)
- 内容/県内外今昔の電車をテーマにした写真資料を展示します。



革屋町(現在の本通)

頼山陽史跡資料館 ☎ 082 (542) 7022
広島市中区袋町5-15

「知られざる頼家の人々」

- ▲入館料/一般:300円、小・中・高校生:150円(土曜日は無料)、65歳以上:240円
- 期間/平成22年1月31日(日)まで
- 内容/頼山陽の子孫たちによる書画などの作品を紹介しつづ。

頼誠軒の書

広島県立福山少年自然の家 ☎ 084 (935) 7166
福山市金江町豪江1619-2

「自然のおいしさ探検隊～自然のボカボカさがしにいこう～」

参加者募集!

- ▲参加費/4,500円
- 日程/平成22年2月20日(土)・21日(日)
- 対象/小学校3年生～中学生
- 申込期間/平成22年1月6日(水)～20日(水) ※当日消印有効
- 定員/30人(男女各15人) ※応募多数の場合は抽選
- 内容/「食」をテーマに生活習慣について考えた手作りメニューづくりにチャレンジしよう!

「チャレンジパーク福山～チャレンジ友達いっしょ～」

- ▲参加費/4,500円
- 日程/平成22年3月6日(土)・7日(日)
- 対象/小学校3年生～6年生
- 申込期間/平成22年1月23日(土)～2月6日(土) ※当日消印有効
- 定員/26人(男女各13人) ※応募多数の場合は抽選
- 内容/自然の中を動き回り、頭と体をフルに回転させるアドベンチャーラリーに参加しよう!



頑張る学校訪問記

第5回

東広島市立小谷小学校

毎日の学校生活の中で健康づくり

毎日運動して体力がついたよ!



長年、朝のマラソンによる体力づくりに取り組み続けている東広島市立小谷小学校。県の学校保健・学校安全優良校表彰を7年連続して受けるなど、健康教育の推進に尽力したとして「平成20年度 広島県教育賞」を受賞しました。昭和33年に地域の要望から始まった健康教育は、昭和47年以降は、朝のマラソンを中心に同校の伝統として世代を超えて受け継がれています。週3回の朝のマラソン「ランらん.RUNNING」では、低学年で800～900メートル、高学年は1,500メートル程度の距離を毎日走ります。また「ジャンジャン.JUMPING」(なわとび)、目の体操、歯磨き、健康・運動環境の充実などにも取り組み、毎日の学校生活の中に健康な体づくりのための活動が多く取り入れられています。子どもたち一人一人が健康であることが、学習意欲や心豊かな生活につながるよう、健康教育の一層の充実を目指しています。

「ランらん.RUNNING」取り組みのポイント

- 年間を通して走り続けることで持久力を高める。
- 毎月1回記録会を行い、自己記録に挑戦。自己最高記録を年3回以上更新した児童は「アスリート賞」を受賞。
- 年間走行距離が100キロメートルに達した児童は「ランナー賞」を受賞。
- 継続することや目標を達成することによって自己肯定感を強める。

広島県教育委員会ホームページ「ホットライン教育ひろしま」に、ホームページ版と過去の「頑張る学校訪問記」を掲載しています。



▲小谷小学校の朝のマラソンは、38年続いている伝統的な取り組み。朝のなわとびでは、細かく段階分けされた技に挑戦

県立高校授業料の納入

忘れずに!

県立高等学校の授業料は、毎月の納入期限までに納入していただくことになっています。授業料の納入が滞った場合、裁判所への支払督促の申立てや、出席停止あるいは退学処分を行うこともありますので、必ず期限内に納入していただきますようお願いいたします。なお、授業料の納入方法を口座振替に変更されたい場合や家計急変などで授業料減免を希望される場合は、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ/在学している高等学校

いじめダイヤル24

ひとりで悩まないで あなたはひとりじゃない ネットいじめが増えています。まずは相談を

広島県立教育センター ☎ 082 (420) 1313

- 直接相談:(平日)9時～19時
- 留守番電話対応:(平日)19時～9時(休日)24時間

http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/ijime/madoguchi/index.html

県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。

●広島県教育委員会ホームページ
http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/

ホームページ
パナー広告募集中

●Eメール
kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

●郵送/〒730-8514
広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室宛

PRINTED WITH SOYINK 100 古紙/リサイクル配合率100%再生紙を使用しています。

〔編集・発行〕

広島県教育委員会総務課教育政策室

〒730-8514 広島市中区基町9-42

☎ 082 (513) 4934

※点字版の「くりっぐ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。